

「海外見本市報告」（JDCA代表幹事 船曳 鴻紅）

欧州のインテリア見本市で1～2月に開催されたマチェフ（ミラノ）、メゾン&オブジェ（パリ）、アンビエンテ（フランクフルト）を中心として紹介。

マチェフ（ミラノ）2006年 1月20～23日

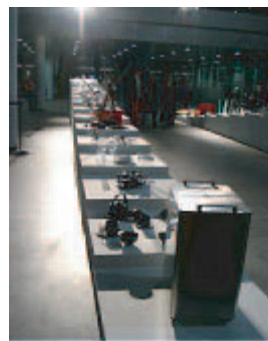
今年はミラノ郊外のロー・ペロ地区に新設された見本市会場のこけら落としとなった。その最初の年のThe Country of the yearに日本がフィーチャーされ、喜多俊之氏がコーディネートした日本展がJETROなど日本の公的団体の支援を受けながら開催された。（2007年はスペインが招待されている）



ミラノ国際見本市新会場



喜多俊之氏



会場内展示



有田nanakura

メゾン&オブジェ（パリ）2006年 1月27～31日

近年人気が高まり出展実績のないメーカーの場所どりが難しくなっているために、日本の中小メーカーはJETROの用意するブースを借りることで出展を可能とさせている。



マーナ



松栄堂



ノマディック

以下紹介するのはJAPANブランド選択案件。個別にブースを設けた場合とJETRO金沢を中心としてまとめてブースを設けJETROが人的なサポートを行っている出展とがあった。



京都・PREMIUM



新潟・燕ENN



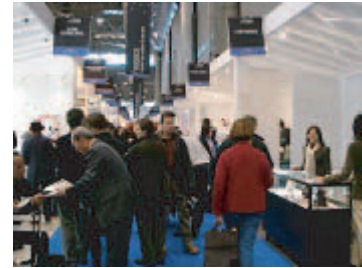
石川・山中nussaha



山形・carozzeria



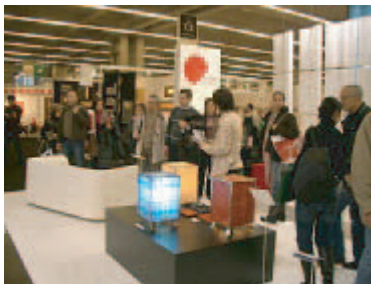
岐阜・Re-Mix Japan



石川・九谷/輪島 長野・岡谷

パリ家具見本市（ミラノ）2006年 1月20～23日

マチェフと同じように見本市運営会社から今年招待されたNIPPON DESIGNの展示があった。キュレーター、展示デザインはグエナエラ・ニコラ氏。日本インテリア・プランナー協会のIPEC入賞作品も例年通り招待されている。



NIPPON DESIGN



IPECデザインズ・ジョークス入賞作品



村田智明 HONO

アンビエンテ（フランクフルト）2006年 2月10～14日

（アッシュ・コンセプト代表の名児耶氏から紹介して頂く）

「全国90%の手袋のシェアを誇る東かがわの町をアピールをしたいということだった。手袋しか作れないというのを、もっと他のものを作ってみようよと声をかけてやってみた。数名のデザイナーに協力してもらった。まだ市場に出せるほどは完成していないのだが、JETROの要望でアッシュ・コンセプトがおさえていたブースの奥に展示し来場者アンケートを実施した。」



アッシュ・コンセプト



香川・東かがわブランド



新潟・三条

ここでJETROの1月の海外活動を紹介して頂く（JETRO輸出促進部 和波拓郎氏）

ミラノ-JETRO関西 LL（ローカルtoローカル）事業

「10年前から行ってきた日本と海外の各地域を産業的に結びつけるLL事業。今年は国際交流協会の協力を得て繊維業界の方々をお連れした。」



DUOMO横の商工会館



交歓会

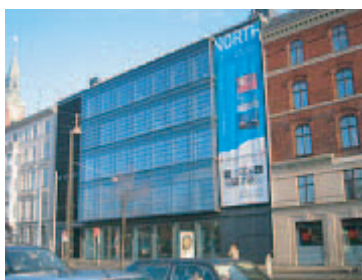


商談会 参加企業8社

デンマーク-JETRO関東 LL事業

「JAPANデンマーク協会があり、島崎信氏がスクリーニングした家具を持って行って展覧会を行った。島崎さんの目的は商品売ることで、海外の企業と日本のデザイナーをマッチングさせること。日本のデザイン力を海外にアピールしたいということだった。5月のコペンハーゲン家具見本市には若手のデザイナーも連れて行く予定。」

「デンマークと日本のデザイン交流に興味があって参加した。スエーデンで家具見本市があってメーカーはそちらに行ったため、セミナーに参加したのはほとんどデザイナーだったが、今後はJAPANクールという形でベラ・センターでも発表される予定。やっと始まったばかりなので、1年半というJETROの事業単位では短かすぎる。もっと長期的な取り組みとして頂きたい。また予算も大変厳しかった。」（同行したJDCA幹事 川上元美氏）



セミナー風景



日本の椅子展覧会



嶋崎信氏、川上元美氏